

(重要な後発事象)

当連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

フィリピン共和国CBK水力プロジェクトへの出資

当社が、オランダ国での海外投資法人J-Power Investment Netherlands B.V.(当社が100%出資)を通じて出資した関連会社であるCBK Netherlands Holdings B.V.(当社持分50%)はフィリピン共和国ラグナ州における水力発電所及び揚水発電所の権益50%を平成17年1月に取得しました。これにより当社の権益の持分は25%となりました。更に今般、CBK Netherlands Holdings B.V.が残り50%の権益を取得するための所要資金の一部である42百万ドル(約45億円)を当社がJ-Power Investment Netherlands B.V.を通じて平成17年4月22日CBK Netherlands Holdings B.V.に対して出資し、同日権益を取得したことにより当社の権益の持分は合計で50%となりました。

発電所主要諸元は、水力発電所2ヵ所5基43.4MWと揚水発電所1ヵ所4基686.6MWの計9基728MWで発生電力は全量を2025年までNational Power Corporationへ売電する契約を締結しております。